



AppleShare IP 6.3

パワフルでさらに使いやすくなったファイル、プリント、メール、Webサービス



特長

パワフルなファイル転送能力

- 利用者名、パスワードをサーバ間で共有
- 各利用者のホームディレクトリフォルダを自動作成
- Sherlock検索テクノロジーにより共有ポイントに対してファイル検索が可能

効率的なプリントサーバ

- 利用者の要求に応じてサーバを経由せずに、直接プリンタにジョブを送ることも可能
- TCP/IPとAppleTalkネットワークいずれからも、プリントサーバを利用可能
- キュー毎に最大10台までのプリンタ間で、自動負荷分散を実行

多彩な電子メールサポート

- リアルタイム・ブラックホール・リスト(RBL)により、不要なスパムメールをブロック
- POPサーバからメールをリモートで受信
- 複数のメールサーバ間で、「利用者&グループ」設定を共有
- IMAPフォルダの共有が可能
- 起動時に自動的にメールデータベースを確認

すぐに稼働できるWebサーバ

- Sherlock Webプラグインで、Webサイトの索引を作成
- 高いスループットで1日あたり250万ヒット以上の処理が可能
- 1台のサーバで最大50の仮想Webサイトを運用

効率的なリモート管理機能

- ネットワーク上のサーバとTCP/IP経由で遠隔地のサーバの両方に対して、新しく統合された管理インタフェースを利用
- Webブラウザから、AppleShare IP 6.3の全てのサービスのセットアップ、管理、設定変更を行うことが可能
- ひとつの「利用者&グループ」のリストから複数のサービスを設定したり、利用可能なサービスを限定したりコントロールが可能
- 主な機能はすべてService Location Protocolにより登録が可能。

セキュリティ

- サーバを保護するTCPフィルタリングによるファイアウォール
- サーバが受信するメールの中からスパムメールを防いだり、メールサービス利用者のコントロールが可能

高速かつ、より高いセキュリティ、そして優れた操作性。AppleShare IP 6.3ソフトウェアは、パワフルで使いやすいコミュニケーションツールとして、ワークグループにおける情報の共有ツールとして、非常に優れたサービスを提供します。統合されたファイル、プリント、メール、Webサーバの中から、必要なサービスを組み合わせてインストールすることができます。基本的なセットアップは数分で完了。稼働しているサーバの管理は、シンプルなりモト管理インタフェースから簡単に行うことができます。AppleShare IP 6.3はTCP/IPやAppleTalkネットワークをサポートし、Windows環境のファイル転送プロトコルであるSMBをネイティブサポートします。つまり、Windowsユーザからは、Windows NTファイルサーバにアクセスするのと同様にAppleShare IPサーバを利用することができます。このとき、Windowsユーザは追加でソフトウェアをインストールする必要はありません。

AppleShare IP 6.3は、AFP、FTP、SMBというファイル転送プロトコルをサポートしており、インターネット、イントラネットまたはAppleTalkネットワークを経由したサーバアクセスが可能になります。また、優れたパフォーマンスでサービスが提供できるように、今日の高速ネットワークにも最適化されています。ファイルサーバはMacintoshクライアントによる高速な転送を実現するだけでなく、Windowsクライアントにも同等の高速スループットを提供します。

プリンタやワークステーションは、AppleTalkとTCP/IPネットワークのどちらにも組み込むことができます。AppleShare IP 6.3はキュー全体を保留せずに、プリントキューの新しいプリント作業を保留して、一度にひとつずつのプリント作業の保留を解除することができます。また、AppleShare IP 6.3は、MacintoshクライアントとWindowsクライアントの両方に対して、プリントセキュリティ機能をサポートします。

今や電子メールは、あらゆるグループにおいて欠かせないサービスです。AppleShare IP 6.3のメールサービスは、SMTP、POP、IMAPプロトコルをサポートし、サーバの運用環境や、利用者の接続環境に応じて柔軟に対応することができます。AppleShare IP 6.3では、遠隔地からPOPサーバにアクセスし、受信したメールを読むことが可能になりました。また、リアルタイム・ブラックホール・リスト(RBL)により、スパムメールサイトへの対策も万全です。

AppleShare IP 6.3は、情報共有を目的とするイントラネットまたはインターネットWebサイトを構築するための、パワフルなWebサーバ機能も備えています。プラグインやCGIのサポートにより、Webサーバの機能をよりパワフルなものにします。AppleShare IP 6.3は、1台のサーバで50の仮想Webサイトを運用することができます。

SherlockがAppleShare IP 6.3に統合され、Webサイトの検索が高速に行えるようになりました。また、各共有ボリュームの索引を作成しておけば、Sherlockを使って、探しているファイルを正確に見つけることができます。

統合されたファイル、プリント、メール、Webサービスの持つ、パワフルで使いやすいサーバ環境、それがAppleShare IP 6.3です。





仕様一覧 AppleShare IP 6.3



リモートインタフェースで効率よくサーバを管理



AppleShare IP 6.3は、Webブラウザを利用して遠隔地からも管理が可能



AppleShareサービスは、Windowsの「ネットワークコンピュータ」からアクセス可能

特長

シンプルで柔軟な運用管理

利用者とグループの共有

TCP/IPサービスのネイティブサポート

「利用者 & グループ」データベースの拡張
利用者フォルダ

シンプルなキャッシュパネル

シンプルな利用者アクセス

管理者パスワードによる
利用者アカウントアクセス

リモート管理

サーバとクライアントの
利用者認証モジュールのサポート

FTP、AFP、SMBやWebサービスに
ゲストアクセスの制限

パワフルなファイル転送能力

ダイナミックキャッシュによる
高速パフォーマンス

AFP (Apple Filing Protocol)、
SMB (Server Message Block)、
FTP (File Transfer Protocol) のサポート

インテリジェントなAppleShareクライアント
ソフトウェア

最大500人のAFP、SMB、FTPの
同時接続をサポート

WINSレジストレーション

FTPによるファイル転送で
自動エンコーディングをサポート
非同期ログイン

FTPエイリアス

パワフルな検索テクノロジー

最新のSherlock検索テクノロジー

利点

- プライマリサーバから利用者、グループ、パスワード情報の管理が可能で、シンプルなキャッシュパネル。
- 1台のプライマリサーバから、最大10台のセカンダリサーバと利用者情報の共有が可能。

- Service Location Protocolを用いてファイル、プリントサービスなど主なサービスの登録が可能。

- AppleShare IPサーバに、10,000人を超える利用者登録が可能。

- 利用者の登録時に、利用者フォルダを割り当て可能。
- 管理を容易にするために、グループによる利用者の分類が可能。
- 一部の利用者のためのパーソナルWebフォルダの設定が可能。

- 使用できる最大メモリの値を設定可能。

- セレクタにおいて利用者が利用できるフォルダのみ表示。
- 利用者フォルダに、その利用者マウント可能なボリュームを提供。

- 登録利用者名と管理者パスワードでログインすることで、アクセス権の確認が可能。

- ネットワーク上のサーバとTCP/IP経由で遠隔地のサーバの両方に対して、新しく統合された管理アプリケーションを利用
- Webブラウザを使用して、クライアントからすべてのAppleShareサービスの設定、管理、変更が可能。
- オフィスにある自分の席や遠隔地からインターネット経由で、利用者の登録、パスワードの変更など管理者の作業を行うことが可能。

- 外部の認証ディレクトリにアクセスするなど、開発者はセキュリティ機能を追加することが可能。

- 各サービス別にゲストアクセスの設定をすることが可能。

- MacintoshとWindowsクライアントの両方に高速なサーバ機能を提供。

- イン트라ネット、インターネット、AppleTalkネットワークから、ファイルへの利用者アクセスが可能。
- Windowsの「ネットワークコンピュータ」から、Windows NTファイルサーバにアクセスするのと同じ操作で、AppleShare IP 6.3ファイルサーバを参照することが可能。

- TCP/IPとAppleTalkの両方が利用できる時、AppleShareクライアントは自動でTCP/IPを選択し、高速なファイル転送を実行。
- IPアドレスまたはURIを指定して、AppleShareサーバに接続することが可能。

- 大規模な利用者環境におけるファイル共有が可能。
- 1台のファイルサーバで、全ての利用者をサポート

- WindowsクライアントやWindows NTを中心に構成されるネットワークに、AppleShareファイルサーバを導入することが可能。

- FTPクライアントからの要求に応じて自動的にBinHexまたはMacBinaryに変換する機能により、2種類のファイルを作成する作業が不要。

- 新しいクライアントソフトウェアは、利用者によるTCP接続のキャンセルや素早い再接続を実行可能。

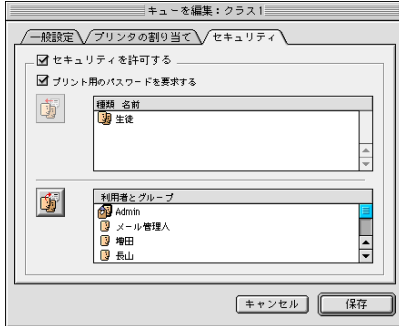
- 複数のディレクトリに同じファイルのコピーを置く場合に、エイリアスファイルを使ってFTPサーバを効率的に運用することが可能。

- サーバボリューム内のファイルを高速に検索。

- 共有フォルダの索引検索が可能。
- 利用者は許されたアクセス権の範囲内で、ファイル検索の結果を得ることができるなど、アクセス権のコントロールが可能。
- PDF、HTMLを含む文書の検索が可能。



仕様一覧 AppleShare IP 6.3



プリントキューのセキュリティ機能により、プリンタへのアクセスを制限することが可能



AppleShare IP 6.3は、インターネットで標準的に使われている電子メールプロトコルをサポート



Sherlockを使用して、Webサイトの検索が可能

特長

効率的なプリントサーバ

TCP/IPとAppleTalk
ネットワークのサポート

LPR/LPDによるプリントジョブの
処理が可能

利用者のアクセスコントロール

複数のキューをサポート

PPD(PostScript printer descriptions)を
サーバ側でサポート

多彩な電子メールサポート

IMAPサポート

POPとAPOPのサポート

SMTPサポート

リモート管理

同内容メールの保管

複数のIMAP/POP3用のメールボックス

サーバにおけるSherlockの索引機能を
利用したIMAPメール検索機能

ホストリストの定義

リアルタイム・ブラックホール・
リストのサポート

リモートPOPアカウントのメール
ダウンロード機能

自動BCC機能

すぐに稼働できるWebサーバ

Sherlock Webプラグインサポート

HTTPサーバの構築

マルチホスティング

HTTP 1.1プロトコルのサポート

CGIやWebSTAR1.2プラグインのサポート

アクセスコントロール

Webエイリアス

エラーページのサポート

ファイルのアップロード

利点

• 全てのネットワークからもプリントサーバにアクセスが可能。プリントキューは、どんなネットワークにも対応。

• インターネット経由のプリントが可能。
• AppleShare プリントサーバは、多数の異なるクライアントからのプリントジョブを処理可能。
• さまざまな出力デバイスに対して、プリントジョブを送ることが可能。

• 許可された人だけが、あらかじめ決められたプリンタを使用可能。
• 利用者名(Mac、Windows)または、利用者名とパスワード (Macのみ)により、プリントキューを制限し、セキュリティを高めることが可能

• 各キューに対して最大10台のプリンタの割り当てが可能。(全体では、合計30台のプリンタを制御可)

• PPDファイルをクライアントにインストール不要。プリンタ側に用意されたPPDファイルを使用することで、プリンタの利用が可能。

• モバイルユーザにとって非常に有用な、サーバ上でのメール処理を実現。

• AppleShare利用者も、インターネット標準の電子メール受信プロトコルを利用可能。

• AppleShareから、インターネット標準の電子メールサーバを使ってメール送信が可能。

• あらゆるIMAPクライアントからもメッセージデータベースを管理。

• ハードディスクスペースとネットワークバンド幅使用の節減。

• モバイル用のIMAPメールボックス、オフィス用のPOPメールボックスなど複数のメールボックスを利用者の使用環境に応じて柔軟に作成可能。

• 高速なサーバ上の検索が可能。
• クライアント側の検索におけるボトルネックを解消。

• 不必要に届くメールと、不必要に送信されるメールをコントロール。
• メールを受け取ることができるサーバをコントロール。

• 不要なスパムメールの受信をブロックすることが可能

• リモートPOPサーバに接続して、メールを受信できます。メッセージは必要に応じて、利用者またはグループのメールアカウントにメッセージの再配布が可能。

• 管理者は特定のサイトから届く電子メールの追跡が可能。

• Webサイトの検索が可能。
• WebブラウザからSherlockを呼び出して、Webサイトの検索が可能。

• イン트라ネット、インターネットのWebサイトを手軽に立ち上げることが可能。
• ダイナミックキャッシュによる高速パフォーマンス。

• 最大50の仮想Webサイトの構築が可能。
• 1台のサーバで、フォルダ毎に異なるドメイン名を指定して、複数のWebサイトを設定することが可能。

• Webセッションにおけるパフォーマンスの向上。

• 用途に応じて、Webサーバの機能を拡張・強化することが可能。

• アクセス権とパスワードセキュリティによりサーバに置かれたファイルを保護。

• 複数のWebページで利用されるファイルは、エイリアスファイルを使用し、共有することが可能。

• 存在していないページやアクセス制限を設けているページにアクセスしようとしている利用者に、あらかじめ用意した案内ページを表示することが可能。

• Webブラウザからサーバにファイルをアップロードすることが可能。



仕様一覧 AppleShare IP 6.3

AppleShare IP 6.3の導入をお勧めするシチュエーション

- 中小規模の部門システムでファイル、メール、プリント、Webサーバを一台のサーバで効率よく運用したい
- 既にワークグループでMac OSのファイル共有を使用してきたが、ユーザ数が増え、より高いパフォーマンスと、よりパワフルな作業環境が必要になった
- 大規模なワークグループにおいて、同時に数百人の利用者を扱えるようなスケーラブルなネットワークサービスや、ユーザ認証モジュールのような先進の機能が必要になった
- 複数のオペレーティングシステムが混在するワークグループにおいて、全員が利用できる統合されたネットワークサービスが必要になった
- 各ワークグループごとに簡単に運用できるメールシステムが必要になった
- すでにAppleShare 4.0、5.0または6.xを使用しているユーザで、Windows NTのネットワーク環境よりもさらに高いパフォーマンスと性能が必要となった

AppleShare IP 6.3 10の利点

1. TCP/IPから直接、主なサービスのセットアップが可能(AppleTalkは必要ありません)
2. 1台のサーバから、複数のサーバにおける利用者グループを管理
3. 利用者がファイルを保存するフォルダを自動作成
4. Sherlockを利用して、共有されたボリューム、フォルダ、Webサイトへの索引を作成し、正確ですばい検索が可能
5. リアルタイム・ブラックホール・リスト(RBL)のサポートにより、不要な無差別(スпам)メールをブロック
6. リモートのPOPアカウントからメールを受信して、再配布することが可能
7. Macintosh、Windowsクライアントにセキュリティ機能のあるプリントキューを提供
8. 1台のサーバで50の仮想Webサイトを運用可能
9. セレクタから、アクセス可能なボリュームだけを表示可能
10. 最大10台までのプリンタ間で、自動負荷分散を実行

お問い合わせ先

AppleShare IPに関する詳細ならびにアップル社製品についてのお問い合わせは、アップルのWebサイト www.apple.co.jp をご覧ください。
ご購入前のアップル製品情報についてのお問い合わせは、カスタマーインフォメーションライン(CIL)をご利用ください。
Tel. 0070-800-27753-1 (0070-800-APPLE-1)
(月～金 9:00～19:00、土日祝祭日9:00～17:00)

アップルでは高品質の製品をお届けするだけでなく、カスタマサービスおよびテクニカルサポートにも万全の体制を整えております。電話やインターネットによるサポートなど、お客様のニーズにお応えできるようさまざまなサポートをご用意しております。詳しくは www.apple.co.jp/support をご覧ください。

アップルコンピュータ株式会社

東京都新宿区西新宿3丁目20番2号
東京オペラシティタワー 〒163-1480
www.apple.co.jp

製品詳細

ファイルサーバ

- ファイル共有プロトコル
 - AFP(Apple Filing Protocol: TCP/IPおよびAppleTalk 経由)
 - SMB(Server Message Block: TCP/IP経由)
 - FTP(File Transfer Protocol: TCP/IP経由)
- SLP(Service Location Protocol)によるファイルサーバの登録
- 自動エンコーディングが可能なFTPによるファイル転送。
- 頻繁に利用されるファイル、フォルダの保存にキャッシュを使用。
- anonymous FTPをサポート(AppleShareの「ゲスト」と同じアクセス権)
- 同時接続可能な利用者数: 最大500(サーバハードウェアとAppleShareライセンス数によります)
- 開くことのできるファイル数の合計: 最大3,000 (データフォークおよびリソースフォーク)
- ボリューム数および共有ポイント数: 最大150
- 登録可能な利用者数とグループ数: 最大10,000
- 並行して実行可能なネットワークアプリケーションの数: 最大50(アプリケーションのライセンス数によります)
- ボリュームサイズ: 最大2テラバイト

プリントサーバ

- サポートプロトコル: PAP(AppleTalk)、LPR/LPD (TCP/IP)
- SLP (Service Location Protocol)による各プリントキューの登録
- サポートするプリンタ: Apple LaserWriter プリンタ、LaserWriter 8.4のプリンタドライバに対応した他社製PostScript プリンタ、LPR/LPD対応プリンタ
- プリントキューセキュリティ
- 割り当て可能なプリンタの数: 最大30
- キューの数: 最大10
- 1つのキューに割り当てることのできるプリンタの数: 最大10
- 同時に接続できる利用者数: 最大32
- 1度に処理できるプリント作業の総数: 最大500

メールサーバ

- 利用可能なプロトコル
 - IMAP(Internet Message Access Protocol)
 - SMTP(Simple Mail Transfer Protocol)
 - POP(Post Office Protocol)
 - APOP(Authenticated Post Office Protocol)
- 受信したメールはメッセージ毎に分割されず、1つのデータベースに保存
- 1メッセージのサイズ: 最大512MB
- 1メッセージを配送できる利用者数(グループ名を使用しない場合): 最大4096
- 対応する文字セット: 2バイトの全角文字表示を可能にする8ビット対応。

- 1回のPOP接続で受信できるメッセージの数: 最大2,048
- 受信待ちのSMTP接続のセッション数: 最大1,024
- POPとIMAPで同時接続できるセッション数: 最大2,048
- 1人の利用者が使用できるIMAPフォルダの数: 最大1,000
- 1個のIMAPフォルダに保存できるメッセージの数: 最大1,000
- フォルダ名の長さ: 最大128バイト
- IMAPフォルダまでのパス: 最大32個のフォルダまたは半角256文字
- メールサーバに保存できるメッセージの数: 最大約1,000,000
- メールデータベースフォルダのサイズ: 最大4GB

Webサーバ

- SLP(Service Location Protocol)による各ホストへのWebサイトの登録
- サポートするWebプロトコル: HTTP 1.1 (Hypertext Transfer Protocol)
- Webサーバの機能強化のためのCGI(Common Gateway Interface)サポート
- アクセスログ
- ディレクトリ表示機能
- エラーページのカスタマイズ
- Keep alives対応
- WebSTAR APIバージョン1.2に対応

システム条件

- PowerPC G4、G3、604e、604、601プロセッサを搭載したPower Macintosh、Macintosh ServerまたはWorkgroup Serverシリーズ、iMacシリーズ
- Mac OS 9(パッケージに含む)
- 仮想メモリが「入」のときはRAM 64MB以上の実装メモリ。仮想メモリが「切」のときはRAM 80MB以上の実装メモリ
- ハードディスク空き容量 350MB以上(システムソフトウェアを含む)

パッケージ内容

- AppleShare IP 6.3ソフトウェアCD
- Network Assistant 4.0 ソフトウェアCD
- Mac OS 9ソフトウェアCD
- マニュアル一式

AppleShare IP 6.3 10 クライアントバージョン (M7730J/A)

AppleShare IP 6.3 50 クライアントバージョン (M7731J/A)

AppleShare IP 6.3 500 クライアントバージョン (M7729J/A)

© 2000 Apple Computer, Inc. All rights reserved. Apple, Apple ロゴ, AppleScript, AppleShare, AppleTalk, LaserWriter, Mac, Macintosh, Mac ロゴ, Power Macintoshは、米国とその他の国で登録されているApple Computer, Inc.の商標です。iMac, Sherlockは米国とその他の国で登録されているApple Computer, Inc.の商標です。PostScriptはAdobe Systems, Inc.の商標です。PowerPC は、米国IBM社からのライセンスに基づき使用される、米国IBM社の商標です。その他、記載されている社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。アップル社以外の製品に関する記載は、単なる情報としてであり、これらの製品を保証もしくは推奨するものではありません。アップル社は、これらの製品の選択、性能、または使用に関しての一切の責任を負いません。すべての合意、契約、保証(該当する場合)はお客様と業者間で直接交わされるものです。記載された価格、製品番号、仕様等は予告することなく変更することがあります。この資料の記載内容は2000年5月現在のものです。この資料に記載された仕様、デザインなどは予告なく変更することがあります。